

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

9月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ツツラフジ科 アオツツラフジの実」
土手や山裾に生えるつる性落葉木本です。
ブドウのような果実をたわわに付け、
人目を引きます。



「ガガイモ科 シタキシソウの実」
つる性の常緑多年生植物です。片側
約15cmの大きな角のような実を
つけています。



「ホウライタケの仲間」
1cmほどの小さなキノコですが
群生しているので目立ちます。
枯れ枝からたくさん出ています。



☆「マメ科 ヌスビトハギ」☆
ひっつき虫のひとつ。実の形が盗人の
「忍び足」の形に似ていることから
名付けられました。只今見頃です。



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」
南方系の大型カメムシです。体長は
約2cmもあります。上野展望台付近
で見ることができます。



☆「マメ科 ツルマメ」☆
野原や道端などに生えるつる性の
1年草です。ダイズの原種と
されています。



☆「ユリ科 ツルボ」☆
日当たりの良い原野や畑のふちに生える
多年草です。秋の始め頃、突然茎を伸ばし
はじめ薄紫色の花を咲かせます。



☆「シソ科 クサギの実」☆
独特な臭いから「臭木」と名前が
つきました。自然塾ではこの実を
使って草花染めをします。



☆「キク科 ヨモギのつぼみ」☆
夏から秋にかけて茎を高く伸ばし
目立たない茶色の花を咲かせます。
白いつぼみがかわいいですね。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪
園地内では秋の花や草木の果実をあちこちで見かけますよ(^O^)/
皆様のお越しを職員一同お待ちしております。

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
9月後半号



